

# 特定非営利活動法人 Joint Joy 2024 年度の事業報告書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 Joint Joy

## 1 事業の成果

総括…2023 年度も労働を軸とした事業運営を継続しました。職員の人員補充がうまく運びませんでした。現職員の力で福祉事業及び収益事業の内容を充実させることにつながりました。また、2024.2 月に「10 周年記念行事」を行うこととし、その内容を理事、職員、利用者が話し合いながら担当を持ち全員で進めることが出来たことは、今後の法人の在り方に大きなプラスになりました。行事当日は関係者、関係機関はじめ法人会員の方地域の方と約 80 名の参加を頂き、法人の現状と今後についてお話しを聞いて頂く機会を作れたことは地域の中で活動する法人として今後に生かされる取り組みの一つとなりました。

福祉サービス…コロナが 5 類感染症へと変更が生じたのちもその対応を継続したこともあり、感染症による欠席者を多く出す事なく福祉サービスと収益事業を継続することが出来ました。福祉サービスについては、30 名の利用登録から始まり 2 名退所され 28 名となっています。退所理由については、ご本人に合ったサービス内容への変更が 1 名、ご自身の体力問題などから、福祉サービスの利用を中止するという選択をされています。

収益事業以外では、精神の手帳をお持ちの方を中心にグループワークを継続し、ふだん利用が重ならない人同士が意見交換するなど良い結果につながっています。レクレーションについては、1 泊旅行を含み季節ごとにお楽しみの取り組みを行うことができました。

収益事業…収益を目的とした就労支援事業では、利用者の平均工賃について国からの通達により計算方法が変更になったことと実際の売上げが伸びたことにより、20,000 円台から 35,000 円台へと大きく上がりました。弁当作業では 2022 年度月販売数 2000 食から 2023 年度は 2500 食を超え、製造や販売が現状での許容範囲を超えるところとなっています。原材料の高騰のなかでしたが仕入れ方法や加工に工夫を凝らし、現状維持で 1 年経過しました。菓子部門ではスイートハートプロジェクト様からのご注文が継続的にあり、現状の作業時間ではこちらも許容範囲いっぱいとなっています。おむすび、組みひも作業についてはより安定した商品力のあるものに向向上していますが、売上げにつながる取り組みができずにいます。畑での収穫物はすべて加工し、近隣農家さんから頂く果物なども色々と加工することができていました。商店街ガレージ清掃は週 2 回継続し、美化に勤めました。

就労支援事業について希望者が考えを変えられたこともあり、ハローワークへの登録や訪問で終わりました。過去就業者 1 名は定着支援を終えています。継続できていることを確認しています。

人材育成…2023 年度は福祉関係の研修を重点的に参加しました。感染症、食中毒、虐待などの勉強会については、所内での研修がスムーズに進むよう担当者を決めて行いました。NPO 法人の運営にとって必要な「一人一人が事業を進める力をつける」という点での研修は特に行いませんでしたが、記念行事を進める中で、法人理念と方針、Joint Joy の未来を一緒に創造し考える機会を多く持つことができました。必要な人材の確保については不足のまま 1 年が過ぎたのですが、冒頭に記したように在職の職員が力を発揮し、中堅職員として成長してくれているからだと振り返っています。

利用者については、「自己を知り」「自分の気持ち（意見）を伝えることができる」という視点の成長を促すことを進める中で、開設当初から行っている、①ご自分で決めたスケジュールで通所②日々の中で記載して確認する取り組みを継続しました。11 年が過ぎそれはお一人お一人が自ら考え行動する自主的な行動へと変化し、地域のお客様、利用者同士、事業所内の職員や関係者との関わりから、コミュニケーションの力、言葉の選択



	<p>成していくためのやりがいにつなげていきました。</p> <p>2023年度支払総額 7,769,875円、工賃をお支払いしました。</p> <p>2022年度から131%工賃支払額が増加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7.8月、走井餅さんにて「かき氷を食す」2年に1度の1泊旅行レクレーションを三重方面で実施。日帰り組との合流は伊勢神宮としました。京都青少年科学センターにて「ブラネタリウム」を鑑賞しました。</li> <li>・専門家を招いての体操教室開催</li> </ul> <p>○職員会議 毎週月曜 16時30分から 45回開催</p> <p>法人、福祉事業、収益事業、人材育成研修、各ケース検討など運営に必要な内容を会議の中で検討、共有、実施し進めました。 常勤職員</p>	<p>2023.7~8</p> <p>2023.12.15 16</p> <p>2024.3.22</p> <p>毎月第4土曜</p>	
② 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業の運営	<p>○指定計画相談事業を継続しました。</p> <p>就労訓練を利用する方を中心に登録され、日中活動をベースに利用計画を作成しモニタリングを行いました</p> <p>○就労定着支援事業</p> <p>○その他</p>	<p>登録者12名</p> <p>利用者12名</p> <p>登録者0名</p> <p>利用者0名</p>	<p>身体・知的・精神の手帳を持っている方と医師の診断によりサービス提供が受けられる方</p>
③ 地域と連携しながら障がい者の社会参加や自立支援を促進する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹園商店街会員の継続と協力。</li> <li>・八幡市自立支援協議会内の精神部会に参加。</li> <li>・ ” 全大会に参加</li> <li>・八幡市観光協会、八幡市商工会（商業部・女性部）の会員を継続し、情報の収集をすすめました。</li> </ul>	<p>通年</p> <p>部会 奇数月第1金曜</p> <p>不定期</p>	<p>身体・知的・精神の手帳を持っている方と医師の診断によりサービス提供が受けられる方</p>
④ 地域住民との交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・惣菜弁当の戸別配達…男山団地A・B・C・D棟中心に惣菜弁当の個別配達時の見守りを兼ねながら行いました。また、ルート上で可能な範囲で配達先を広げています。</li> </ul>	<p>弁当事業 毎週月～金</p>	<p>利用者</p> <p>職員</p> <p>地域住民</p>
⑤ 情報交換とネットワーク構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント販売については感染状況をみながら参加しました。</li> </ul> <p>円福寺万人講 10/20 生涯学習センター開校式 5/13</p> <p>Tell,s 親の会 7/9 男山中央センターハロウィンマルシェ 2023 10/21 生涯学習フェスティバル11/11 八幡ふれあいマルシェ 11/18 男山商店街祭り 11/23 支援センター803主催 2024.2/13 八幡観光協会桜祭り 3/23～</p>		
⑥ 社会福祉の増進を図るための啓発事業及び人材育成事業	<p>○啓発など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出店などによりハンデのある方に対する就労について啓発活動を行いました。</li> <li>・事業内容をホームページ、フェイスブックにより開示しました。</li> <li>・お弁当チラシ「J・J POP」にて毎月近況報告を発信しました。</li> <li>・ニュースレター「Joyたより」の発行。</li> </ul> <p>○人材育成、地域取り組みなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チョークアートでPOP作成 職員常勤1名</li> </ul>	<p>通年</p> <p>毎月</p> <p>2回</p> <p>2023.5.18</p>	<p>地域住民</p> <p>企業</p> <p>利用者</p> <p>法人関係者</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者虐待防止研修 職員 1名</li> <li>・京都府サービス管理責任者等基礎研修 職員 1名</li> <li>・相談支援従事者初任者研修 職員 1名</li> <li>・近畿弁護士連合夏期研修会 (虐待関係) 管理者 1名</li> <li>・相談支援現任者研修 職員 1名</li> <li>・サービス管理責任者現任者研修 職員 1名</li> <li>・食品衛生責任者実務講習 職員 1名</li> <li>・OJTスキルアップ (OJTの基礎と組織の現状把握) 職員 1名</li> <li>・ "</li> <li>・組織マネジメント 管理者 1名</li> <li>・ヤマト財団配食弁当研修会 管理者 1名</li> <li>・業務用厨房機器大展示会 職員 2名</li> </ul>	<p>2023. 7. 11</p> <p>2023. 7. 24 25</p> <p>2023. 8. 4～</p> <p>2023. 9. 8</p> <p>2023. 8. 28～</p> <p>2023. 9. 28</p> <p>2023. 1. 28</p> <p>2023. 11. 28</p> <p>2023. 12. 5</p> <p>2023. 10. 13 23</p> <p>2024. 1. 18～20</p> <p>2023. 10. 11</p>	
⑦ その他、法人の目的を達成するために必要な事業	Joint Joy10周年記念行事	2024. 2. 9	